【空き家問題と香川県の助成制度について】

2022 年 7 月、令和 4 年度「住宅市場を活用した空き家対策モデル事業」が採択されました。この支援制度は、空き家に対する事業へ支援をし、その成果を全国へ展開することを目的としています。
全国的に空き家問題は深刻化しています。香川県も平成 30 年の空き家率は全国ワースト 6 位（17.4%）であり、問題視されています。香川県では、空き家に対する助成制度や、中古物件に対する助成制度があります。それらを活用して、活用に悩んでいる不動産の売却、理想のマイホームを実現しませんか？

【空き家に対する助成制度※一部抜粋】
■空き家バンクに登録した不動産への改修補助金の交付
※高松市：改修工事費の 5 割（上限 50 万円）、坂出市：改修工事費の 5 割（上限 100 万円）等、市町村によって異なります。
■危険な空き家の取り壊しに対して、補助金の交付
※高松市：除却工事費の 3 割（上限 50 万円）、丸亀市：除却工事費の 8 割（上限 160 万円）、坂出市：除却工事費の 8 割（上限 160 万円）等、市町村によって異なります。

【中古物件に対する助成制度※一部抜粋】
香川県
■住宅の耐震対策補助（民間住宅耐震対策支援事業）
■鉛製給水管取替工事助成金交付制度
高松市
■高松市住宅耐震改修等事業：耐震診断・補強設計・耐震改修等の費用の一部を補助
■高松市緑化事業助成制度：民有地の緑化に対し助成金を交付
丸亀市
■住宅用太陽光発電システム設置費補助制度：費用の一部を補助

上記助成制度は一部です。他の市町村にも独自の制度があります。

助成制度には、年内の予算や募集件数、募集期間に限りがあるものもあり、利用したい場合は早めに売買を進めた方が良いケースもあります。
弊社では、売買のタイミング、スケジュールの相談も承っております。不動産に関しては、あなぶき不動産流通にお気軽にご相談くださいませ。